

報道関係各位

シミック・アッシュフィールド株式会社

2019年4月11日

社内認定資格 第1弾「血液がん」ゴールド認定者が誕生

スペシャリティ領域のニーズに対応、専門領域で活躍できるMRを育成

シミック・アッシュフィールド株式会社(以下、当社)では、高度な専門知識と高いディテールスキルを持ったMRの育成を目的とし、社内認定資格制度を設け、2019年4月9日に血液内科専門医の口頭試問に合格した、第1弾のゴールド認定者13名が誕生しました。

この社内認定資格制度は、製薬企業からのスペシャリティ領域におけるニーズに応え、同時に社員個々の能力開発・キャリア支援につながるサービス品質向上の施策として2018年4月に開始したもので、第1期は「血液がん」を対象領域としました。

当社人財開発部長の酒井宏治は、「近年、血液がんに対する新たな治療法が登場し、当該疾患領域に関する情報提供の重要性が高まっています。これに対し、CSOならではの多様な経験を持つMR人財が専門領域の知識を習得することで、より効率的な情報提供活動が可能となると考えています。MRスキルのエビデンスとなるハイレベルな社内認定制度として設計しました。」と述べています。

本制度には認定レベルにシルバー、ゴールド、プラチナの3つの段階を設けています。「血液がん」ゴールド認定については、専門・認定医試験レベルの一次試験を通過したのち、症例カンファ、ロールプレイ等の集合研修を経て、2次試験として血液内科専門医の口頭試問を受けます。単に疾患に関する知識だけでなく、コミュニケーションスキル、血液がん領域に携わる者としての姿勢といった要素も踏まえて評価いただき、最終合否判定に至ります。さらに今後、ゴールド認定者が血液がん領域を扱うプロジェクトにて実務経験を経ると、プラチナ認定となり「血液がん」コースを満了することになります。

現在、「固形がん」コースも進行しているほか、今後「免疫」コース、「血液がん」コース第2期の実施も予定されています。

シミック・アッシュフィールドは「すべての人の健やかな一生のために」というビジョンを掲げ、医薬品の適正使用を効果的に推進するための情報コミュニケーションを行うマルチチャネルの事業を展開しています。

CSOに対するニーズは多様化していますが、コントラクトMRサービスにおいて、スペシャリティ領域、プライマリー領域、いずれでも高品質な人財によるサービスを提供すべく全MRのスキル向上に向けて様々な取り組みを行っています。

【参考資料】

シミック・アッシュフィールド株式会社 社内認定資格制度「血液がんコース」

対象者：社内 MR 認定資格保有者

社内認定プロセスとスケジュール：



ゴールド認定合格率：7.1%

【シミック・アッシュフィールド株式会社について】

所在地 東京都港区芝浦 1-1-1

代表取締役 松原 久雄 / ミック・オリリー

シミック・アッシュフィールド株式会社は、国内 CRO のリーディングカンパニーであるシミックグループと欧州最大の CSO 企業である Ashfield 社（本社：英国）を有する UDG ヘルスケアグループの合併会社として誕生しました。ヘルスケア企業と医療従事者・患者さん間の、医療や医薬に関する情報コミュニケーション支援のマルチチャネルソリューションを提供しています。

詳しくは、<https://www.cmic-ashfield.com/>をご覧ください。

【本件に関するお問い合わせ先】

シミック・アッシュフィールド株式会社

〒105-0023 東京都港区芝浦 1-1-1 浜松町ビルディング

TEL：03-6779-8141 FAX：03-6683-7848

E-mail：info-cmicashfield@cmic.co.jp 担当：小田